

オランダからカーラ先生がやってきた!



PICK-UP

2月19日(水)上富小学校にオランダの美術・英語教師であるカーラ先生が訪問。子どもたちにオランダでの生活や文化について紹介した後、一緒にオランダ給食を食べました。カーラ先生は「とても素晴らしい経験だった。また来たい。」と交流を喜んでいました。

MIYOSHIオリンピックアードでは、スポーツや文化・教育などを融合し、新たな生き方の創造をめざします。

おたよりだより

広報みよしに寄せられた声をお届け!



FROM READERS

◆成人式の記事、若者の笑顔がステキでした。(上富・Sさん)  
◆表紙の写真が着物のカタログかと思うような、目を引く

◆私も今年中学生になるので、成人式にはみんな笑顔で写真を撮れるようによい中学生を送りたいです。(北永井・ペンネームHさん)  
◆成人式へのおたよりをたくさんいただいたよ。ありがとう。みんなの晴れ姿がとても素敵だったね!  
◆私も成人式には着物を着てみたいわ。もちろん着てみたいわ。もちろん僕はスーツを着てみたいわ。それまでに、自分でネクタイを締められるよ

◆赤ちゃんの絵本を見ている写真は、見ているこちらまでほっこりした気持ちになりました。(藤久保・Sさん)  
◆正月遊びのゲーム大会があった。最近は見かけなくなってきたので。(富士見市・Sさん)  
◆細かいところまで広報紙を見てくれてありがとう。おたよりから伝わってくるわ!  
◆ほんと、嬉しいね。他にもみよしのアイデアのレシピやMIYOSHIのアイドルがよかたとか、みんなの色々な意見があつて、よりよい広報紙がつくれるんだ。ありがとう。

【編集後記】

◆2月号の広報クイズに、最近では最も多い80件もの応募がありました。三芳町のいちごの反響にビックリです。「甘いものは別腹と言いますが、私にとっては、まさに「いちごは別腹」。食べる幸せな気持ちになります。「人を幸せにするもの」を町の中でもっと見つけていきたいですね。(小林)  
◆もうすぐ桜のシーズン。桜が咲くとわくわくした気持ちになります。毎年役場前の桜を撮影しているのですが、今年からは「三芳さくらまつり」が開催されるので、今まではひと味違った写真が撮れそうです楽しみです。(松本)

日本手話で広げよう心の輪  
新しい言語「手話」はじめませんか?

今月覚えてほしい日本手話は「レッスン」「緊張」「レストラン」「スムーズ」「きっかけ」。もうすぐ手話講習会が終わり、手話試験に望む心境を手話でお届けします。



YouTube <http://goo.gl/eEHkAv>



まちの掲示板

初心者大歓迎  
ウクレレフラワーズ

ウクレレで楽しい仲間作りをしませんか。  
■ 毎週第2・4水曜日  
9:30~11:30(予定)  
■ 藤久保公民館  
■ 運営費500円  
■ 一条 ☎090-9341-4634

和みヨガメンバー募集

呼吸に合わせて、心と身体を緩めるヨガと一緒にしませんか!  
■ 土・日曜日  
14:00~18:00~  
■ 三芳町・富士見市の各公民館  
■ 高橋 ☎090-3918-3774

ラウンドダンスを  
体験してみませんか

少人数で活動しています。気軽なのでいてください。  
■ 毎週水・金曜日 13:00~15:00  
■ 藤久保3区第2集会所  
■ 泉 ☎080-6585-9188

童謡の会・コール・コピス  
会員募集

なつかしい童謡・唱歌など楽しく練習しています。コーラス初心者の方にもおすすめです。一度見学に来ませんか。男性も大歓迎!  
■ 第1・3・5土曜 13:30~15:30  
■ 藤久保(中央)公民館  
■ 会費2,000円  
■ 永山 ☎258-3095

【まちの掲示板掲載募集】  
■ 秘書広報室 ☎258-0019 ☎312

俳苑

◆投稿先・秘書広報室 藤久保二〇〇一 ☎(二五八)〇〇一九  
※投稿は官製はがきで楷書で二句 漢字には全てルビをふり電話番号を明記  
◆選者・村上しげお

初雪の降つては消ゆる春近し	岩阪幸代	年年にふるさと恋し初茜	島津和子
寒風や荒波のごと窓叩く	森下茂	菜の花や畑にほつほつ咲き初めり	中西倫
若い二人揃つて歳を越しにけり	沖野澄江	大風に飛び跳ね翔ける枯れ葉かな	石井敏男
松飾りとりて令和の趣味始め	田中正三	石垣に影を落として冬桜	吉岡伴明
ひとつ吸ひ一つ吐く息大旦那	半沢久夫	ひたひたと研ぎ澄まされし寒の水	宮下富子
寛ぎの膝に小犬と初日かな	金谷秋子	父母の待つ峠半の冬桜	設楽ハルミ
風強し夕暮の富士大つごもり	砂田幸子	新春の夢を語りし雑煮かな	高山和江
夢現ふるさとの丘福寿草満つ	関向修一	七草の店頭に早々パック詰め	西片和子

歌壇

◆投稿先・町田勝男 上富四一五一 ☎(二五八)二五三〇  
※投稿は官製はがきに一首、電話番号明記。

露天風呂朝日押し出す水平線伊豆の稲取友と歓声  
畑友は落ち葉と共に散り逝きて墓標の如く歛立てたまま  
迫りくる新しき世の困難に果敢に挑み生きてしゆかむ  
越後路をひたすらバスで揺られ行く夕陽きれいな瀬波の海へ  
街路樹にわずかに残る紅葉に時雨れ去り行く遠き山脈  
宵寒のペランダに出で思い出す母と暮らした楽し月日を  
手のひらに真つ赤なりんご耀けり千曲の川の氾濫を越え  
イルカの追ふ魚らおのき飛沫あげ逃れし命ミサゴが狙ふ  
明け方の浅き夢路に亡き夫は笑顔でお出まし目覚めほつこり  
山行はいつの日もわれに從きたるに追い越し逝ける青春の友

町田勝男	村上美奈子	石井敏男	山口みさ子	市川京子	仲野京子	塩山淑子	森下茂	島寄恵子	石川靖子
------	-------	------	-------	------	------	------	-----	------	------

平成  
アーカイブ



さつまいものフセコミ

写真は、平成初期のさつまいものフセコミの様子。毎年3月中旬頃に行われ、踏み固めた落ち葉の上に種芋を並べて麦殻をかぶせ苗を仕立てます。種芋は堆肥の発酵熱で発芽しますが、この温度管理が大仕事。「今日は寒いから風邪をひかすな」などと、まるで子どもを育てるような手厚い世話が三芳町の美味しいさつまいもを生んでいるのです。

Let's cooking!



上生菓子  
~さくら~

- 材料: 6個分
- |                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| 粉寒天..... 1g     | 食用色素(赤)..... 極少量      |
| 水..... 30g      | 食用色素(黄)..... 極少量      |
| グラニュー糖..... 15g | 水(食用色素を溶く用)..... 少量   |
| 白こしあん..... 150g | 白こしあん(中に包む用)..... 60g |

- 鍋に粉寒天と水を入れ、混ぜながら中火で熱する。粉寒天が溶けたらグラニュー糖を加える。
- グラニュー糖が溶けたら白こしあんを加え混ぜ、ふつふつと沸騰してきたら火を止め、ゆっくりと混ぜる。
- ②を2つのボウルに1/3と2/3の量に分け、1/3のボウルに少量の水で溶いた食用色素(黄)を少しずつ混ぜる。2/3のボウルに少量の水で溶いた食用色素(赤)を少しずつ入れピンク色にする。生地は冷めてくると固まってしまうので、手早くクッキングシートを敷いた流し缶に入れる。
- 冷蔵庫で10分冷やし固め、いくつかに切り分けてから目の細かいマッシュャーでこしてひき肉状にし、パットの上に出す。
- 6等分に丸めた別の白こしあんに、中央に黄色、まわりに花びらのようにピンク色の生地をつける。